

社内イノベーターコース学生支援のための ご寄付のお願い

東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻、新設修士課程「社内イノベーターコース (Management of Innovation and Intrapreneurship)」 について

東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻では、常日頃多くの企業リーダーの方々と意見交換を行っています。それらを通じて、これからの日本の持続的発展のためには、大企業・組織において、その内側からイノベーションを引き起こし、その膨大な経営資源を動員して「未来の産業」の創造に貢献できる人材の育成こそが強く求められていると考えてきました。そこで、こうした大企業・組織におけるイノベーション・リーダー人材の育成を目指して2017年4月より新たな修士課程のコースを立ち上げることといたしました。

このコースは、ファイナンス・会計、アーキテクチャ戦略論、固有技術リテラシー、ICTリテラシー、ものづくり経営、実践的組織論などを身に着け、企業の多くの部門を有機的に結びつけることができる強力なプロデューサー型の人材を2年間かけて養成します。企業などの大組織に入る前にグローバルで産業・機能横断的な視野・知見を身につけ、かつ現実の企業の力学を知ることによって、若くしていち早くリーダーとして活躍できる力のある人材となってもらいたい。そのために、大学における講義や演習はもちろんのこと、有力企業からの応援をいただきながら企業経営の現場と大学を連携させたよりダイナミックな学びの機会を提供します。また、グローバルな視点からイノベーションをとらえることが重要であり、海外大学や研究機関などでの研究の機会を得ることもカリキュラムの重要な一部となります。

ご寄付の趣旨

こうしたダイナミックなカリキュラムを継続し、日本や世界の経済社会に貢献する人材を輩出するうえで、特に国内外での研究をサポートする費用を確保することが重要です。また、プログラムの自律性を保つうえでは、こうした費用を、応援していただける皆様のご厚意によってまかない、維持してまいりたいと考えております。

このご寄付の用途はもちろん、本コースを履修している大学院生の研究に必要な経費に限定します。それらを補助することで、本コースで学ぶ学生の内外での活動を通じ、ひいては内外の大学や研究機関に対する一定の貢献にもつながるものになると考えております。

ご寄付の概要

ご寄付は個人、法人ともに受け付けます。（ご寄付の受領には例外なく東京大学としての一定の審査がございます。）

個人は一口 10 万円、法人は一口 50 万円とさせていただきます。（ともに 1 年間につき）

ご寄付をいただいた方々に

- 当該年の大学院生の活動をご報告するレポートをお送りします。ご寄付の使途は、本コースの研究活動に必要となる経費に限りますので、内外での研究活動のサマリーなどを記載いたします。
- また、多額のご寄付（個人、法人ともに、年間 50 万円以上）をいただいた方々には、上記のレポートに加えて、
 - 年度末に開催する本コース大学院生との懇談会にお招きします。
 - また、ご希望があれば、「諮問委員」として上記の懇談会のタイミングで開催する運営委員会にご出席いただき、ご意見を承りたく存じます。
 - さらに、海外での研究活動の場合には、学生の渡航前に懇談会を設けますので、その機会を通じて皆様方のご経験、ご見識にもとづいて、海外滞在中の学生へのアドバイザー役（メンター役）をお引き受けいただくことも歓迎いたします。

本件に関するお問い合わせなど

東京大学大学院経済学研究科マネジメント専攻社内イノベーターコースは、

教授 藤本隆宏、教授 新宅純二郎、特任教授 半田純一

が共同で運営します。

本件についてのお問い合わせは、事務局

admin@mii.e.u-tokyo.ac.jp

まで、お願いいたします。

以上